



Optibase MGES-6000

HD/SD H.264 放送品質 IPTV エンコーディングブレード



Optibase MGES-6000

HD/SD H.264 放送品質 IPTV エンコーディングブレード

Optibase MGES-6000 は、4 つの HD/SD-SDI, HDMI および、アナログからの入力に対応するリアルタイムハードウェアエンコーディングブレードです。全ての IPTV アプリケーションに向けて、様々なビットレートによるクラス最高レベルの画質をご提供します。セカンダリ低解像度チャンネル、解像度および、フレームレートのスケーリング、AES-256/128 ビット暗号化、各ポート当たり最大 7 箇所までの IP へのストリーミングなど、高度な機能をご提供します。

MGES-6000 は、HD/SD-SDI, HDMI または、アナログによる 4 つの HD/SD 入力ポートに対応したエンコーディングブレードです。第 6 世代ハードウェアベース・エンコーディングチップの搭載により、入力ポート毎に最大 1080p 解像度でのプライマリおよび、セカンダリビデオストリームのデュアルエンコーディングに対応します。

Optibase MGW (Media Gateway) IPTV ブレードプラットフォームへの搭載により、MGW 5100 (10-RU) では最大 104 チャンネル、MGW 1100 (4-RU) では最大 48 チャンネル、MGW 1000 (1-RU) では最大 8 チャンネルのストリーム配信を実現します。Optibase Smoothing™ アルゴリズムによる、様々な LAN および、WAN 環境での高精細なビデオ配信を実現します。

MGES-6000 は、H.264 によるエンコーディング、200Kbps から 15Mbps までの幅広いビットレートへの対応、様々なフレームレートおよび、最小限の遅延による優れたビデオ品質での配信を実現します。また、HD から HD、HD から SD 画質へのハードウェアによるリアルタイムダウンスケーリングにも対応します。フルモーションビデオ (FMV) からマルチスクリーンサービス、モバイル端末への配信まで、様々なビットレートと解像度による放送品質での配信をお約束します。

MGES-6000 は、AES-256/128 ビット暗号化の対応により、LAN および、WAN 上での IPTV コンテンツのセキュアな配信に対応します。Optibase EZ TV IPTV System および、FITIS 映像配信・管理システムとの AES によるシームレスな統合により、IPTV および、ISR アプリケーションとの緊密な制御と配信を実現します。

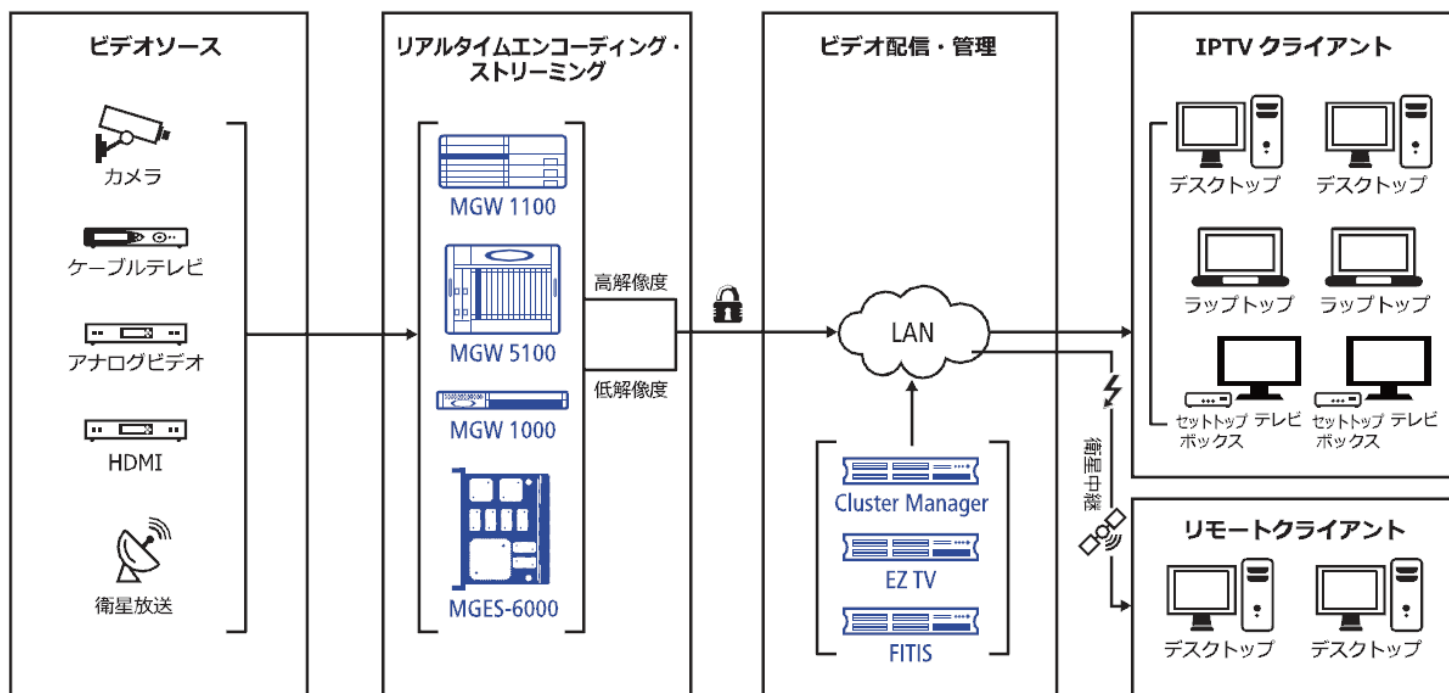
MGES-6000 は、Optibase Cluster Manager Systems により、システムの 24 時間 365 日の稼働を確実なものとするために、広範囲なシステム監視と制御および、N+K 冗長化機能をご提供します。

MGES-6000 は、IPTV エンコーディングポートに対して最も費用対効果の高い HD/SD ライセンスの構成が可能です。全てのブレード構成は、ファームウェアの更新にて 4×HD/SD 構成へのアップグレードが可能です。ハードウェアの交換は必要ございません。



主な特長

- 低ビットレートでのストリーミングより放送品質での配信まで、全てのビットレートでの優れたビデオ品質
- 4つのHD/SDハードウェアエンコーダおよび、4つのセカンダリエンコーダ、最大1080pまでの解像度に対応
- リアルタイムAES-256/128ビット暗号化によるセキュアなコンテンツおよび、メタデータの配信
- ミッションクリティカルな用途に向けた高い稼働率および、可動部品を使用しない頑丈な設計
- HDからHDまたは、HDからSDへの解像度とフレームレートのリアルタイムダウンスケーリング
- IP上での最高品質のサービスをご提供するリアルタイムOptibase Smoothing™アルゴリズムの搭載
- 放送局、政府・軍事機関および、フォーチュン100企業への多くの導入実績



主な機能

- ビットレート：200Kbps - 15Mbps（プライマリ・セカンダリチャンネル毎に設定可能）
- OTT（Over-The-Top）、PiP（Picture-In-Picture）、LAN/WAN 配信向けセカンダリストリーム機能
- HD/SD-SDI、アナログ（コンポジット）、HDMI 入力（HDCP 対応）
- マルチオーディオトラックおよび、Dolby 5.1/7.1 対応
- N+K 冗長化構成による IPTV サービスの自動復旧

技術仕様

HD エンコーディング

ビデオコーデック

- ISO/IEC14496-10（H.264/AVC）
High Profile Level 4.0
- 1920×1080 59.94i/29.97p/60i/30p/50i
- 1280×720 59.94p/29.97p/60p/30p/50p
- クロマサンプリング：4:2:0
- エンコーディングレート：500Kbps - 15Mbps
- アスペクト比：16:9
- CBR 対応（Optibase Smoothing™ Algorithm）
- HD から HD および、HD から SD への
ダウンスケーリング（QCIF まで）

オーディオコーデック

- 最大 2 ステレオペア
（SDI/HDMI エンベデッド、アンバランスアナログ）
- サンプリング周波数：48khz
- AAC LC（32Kbps - 384Kbps）
- MPEG-1 Audio Layer 2（32Kbps - 384Kbps）
- モノラル、ステレオ

SD エンコーディング

ビデオコーデック

- ISO/IEC14496-10（H.264/AVC）
Baseline & Main Profile Level 3.0
- 720×480 29.97i/15i
- 720×576 25i/12i
- クロマサンプリング：4:2:0
- エンコーディングレート：200Kbps - 6Mbps
- アスペクト比：4:3, 16:9
- CBR 対応（Optibase Smoothing™ Algorithm）
- QCIF 解像度までのダウンスケーリング

オーディオコーデック

- 最大 2 ステレオペア
（SDI エンベデッド、アンバランスアナログ）
1 ステレオペア（HDMI）
- サンプリング周波数：48khz
- 16 ビット対応
- AAC LC（32Kbps - 384Kbps）
- MPEG-1 Audio Layer 2（56Kbps - 384Kbps）
- モノラル、ステレオ

クローズドキャプション

- CEA-608 from Line 21
CEA-708 VANC extraction per SMPTE 334M

入力・出力

ビデオ入力

- 4×Serial Digital 入力, 75Ω BNC コネクタ
（HD/SD-SDI インタフェース）
- 4×HDMI 入力（HD/SD）HDCP 対応
- 4×コンポジット入力, 75Ω BNC コネクタ
（アナログインタフェース）

オーディオ入力

- HD/SD-SDI, HDMI エンベデッドオーディオ
最大 2 ステレオペア（ビデオソース毎）
- アンバランスアナログオーディオ（RCS コネクタ）
最大 2 ステレオペア（ビデオソース毎）

トランスポート出力

- MPEG-2 Transport Stream over UDP/IP

国内総販売代理・お問い合わせ先



フォレストダイネシステムズ株式会社

〒103-0007
東京都中央区日本橋浜町 2 丁目 10 番 9 号
日本橋浜町 2 丁目ビル 4 階
TEL : 03-5623-0577 FAX : 03-5623-0576
URL : <http://www.forestdyne.co.jp/>

VITEC All rights reserved. 以下はVITECの商標または登録商標です：
VITEC, VITEC Video Innovations, the VITEC Logo, Optibase,
MGES-6000, その他本書で使用されている製品名は各社の商標または
登録商標です。
本書の内容は本書作成時点での内容であり、予告なしに内容を変更する
場合がございます。
Q1/2013

お問い合わせはこちらへ
03-5623-0577

製品に関する情報は
弊社ホームページからも
ご覧頂けます。

www.forestdyne.co.jp